



八千浦中学校だより

夢・八千浦

3月号

令和6年3月15日発行

文責：校長 中野 博史

活動の様子はこちら

第77回 卒業証書授与式



3月11日(月)、第77回卒業証書授与式が挙行政され、無事に40名の卒業生が八千浦中学校を巣立ちました。卒業式後には、卒業生による記念合唱が披露され、とても感動的な卒業式となりました。本紙面で卒業式のことばを、一部紹介します。

校長式辞

*一部抜粋

さて、輝かしい門出をお祝いするにあたり、皆さんにお話ししたいことがあります。これまでも、総合的な学習の時間の授業で、皆さんにキャリア教育の授業をしたことがありましたが、その続きです。これから答えが分からない問いを三つ、お話しします。

一つ目。皆さんは、将来、自分の家族をもちますか。先日、令和五年の出生数が発表されました。約75万人です。皆さんが生まれた平成20年は約109万人です。この15年で約35万人も減っています。21世紀になってから人口がどんどん減っており、21世紀半ばには日本の人口は一億人を下回るそうです。また、結婚する人も減っています。結婚したい人が結婚できる社会、子どもを生みたい、育てたい人が、子どもを安心して生める、育てることができる社会はどうやったら構築できるのでしょうか。

二つ目。皆さんは、将来、どこに住みますか？上越ですか、東京ですか、それとも海外ですか。現在、東京、神奈川、千葉、埼玉の首都圏には約3700万人、日本の総人口の約三分の一の人が暮らしています。これは世界の大都市と比較しても異常な集中率だそうです。今、人口減だけでなく、若者の地方離れが問題となっています。新潟県もここ上越市も、これからどうなっていくのでしょうか。

三つ目。皆さんは、将来どんな仕事に就きますか、いや就きたいですか。ICTやAIの急速な発達により、世の中で必要とされる職種が変わってきています。また、アルバイトやパートなどの非正規社員を雇用する会社が増えてきました。若者の失業率は約10パーセントで、就職3年以内に辞職する人がとても多いそうです。皆さんは、どうやって収入を得て、この予測不能な21世紀を生きていきますか。

義務教育を終え、社会に出るということは、自分の将来の夢を追い求めながらも、このような社会問題を自分の課題として捉え、自分なりにその課題に向き合い、自分なりに解決しようとしていかなければならないということです。中学校を卒業し、進学先や就職先など、様々な場面でこのような課題について考える場面に直面することと思います。その時は、できるだけ多くの人と対話し、多様な価値観を許容したり共有したりすることが大切です。社会人になることに不安を抱く人もいるかもしれませんが、皆さんには、仲間がそして家族がいます。決して一人ではありません。どうか胸をはってこの学び舎を巣立ち、たくましく生きていってください。

在校生代表「贈る言葉」

*一部抜粋

今、皆さんはどのような思いでしょうか。長い時間を共にした仲間との思い出は、数えきれないものだと思います。私たち在校生も卒業生の皆さんとのお別れを前に、とても寂しい気持ちがしています。私たちにとって三年生は、何もかもが憧れでした。体育祭、学園発表会、球技大会など、どんな行事も盛り上げてくださり、皆さんがいればどんなことでも成功するような安心感がありました。（中略）

行事だけではなく、部活動や、委員会活動など様々な場面で私たちをまとめてくださいました。どんな時でも優しくサポートしてくれた皆さんに感謝の気持ちでいっぱいです。卒業生の皆さん、今まで本当にありがとうございました。三年生が卒業しても、八千浦中学校の伝統を私達在校生が受け継ぎます。そして三年生をお手本としながら全校生徒でより良い八千浦中学校を創り上げていきます。

最後に、自分の決めた新しい道に進んでいく三年生の皆さんのご活躍をお祈りして、送る言葉といたします。



卒業生代表「旅立ちの言葉」

*一部抜粋



3年1組のみんなへ。私は、みんなが大好きです。

誰かの意見や好きなものを否定したり馬鹿にしたりすることなく、共感したり尊重したりできるところが本当に素敵で、居心地が良かったです。

体育祭や球技大会になると全員が本気で挑みにいくところもかっこいいと思います。数々の優勝を勝ち取れる私たちは最強です。最高で最強なみんなと毎日をご一緒させて幸せでした。今まで、数えきれないほどの楽しい思い出を本当にありがとう。

3年2組のみんな。みんなでご一緒した二年間はとても濃く楽しいものでした。楽しいときは笑い合っ、困ったときは助け合ってきた二年間。何事にも全力で仲間思いで元気いっぱいなのが大好きです。おしゃべりが大好きすぎて、修学旅行中のバスの中や普段の休み時間なども他愛のない話でずっと盛り上がっていましたね。あの騒がしい日々がもう来ないと思うととても悲しいです。みんなでたくさんの思い出をつくれたことに感謝しています。



本当はまだ、みんなといつもの教室で笑っていたいです。しかし、私たちはこの八千浦中学校での生活に別れを告げ、新たな一步を踏み出さなければなりません。「個性が強い学年だね、癖が強い学年だね」とよく言われてきたように、私たちはみんな自分の中に揺らがない芯を持っています。この三年間でぶつかり合っ磨きあって、その芯はとても強いものになりました。きっとこの先困難があっても決して折れません。これからたくさんの壁にぶつかると思いますが、今日の別れを新たなスタートラインとしてそれぞれの夢に向かって私たちは進みます。

最後になりますが、今まで生徒会活動や様々な行事、部活動等で支えてくださったみなさん、本当にありがとうございました。八千浦中学校の更なる発展と、皆様のご活躍を願い、「旅立ちの言葉」といたします。

♣ 主な4月の予定

8日（月）新任式・始業式・入学式
9日（火）発育測定
10日（水）生徒会オリエンテーション

12日（金）NRT 全国学力標準検査
18日（木）全国学力学習状況調査（3年生）
19日（金）授業参観日・PTA 総会等

*現時点での予定ですので、変更となる場合があります。